

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分  
 【発行日】平成22年8月19日(2010.8.19)

【公開番号】特開2008-158487(P2008-158487A)  
 【公開日】平成20年7月10日(2008.7.10)  
 【年通号数】公開・登録公報2008-027  
 【出願番号】特願2007-177185(P2007-177185)  
 【国際特許分類】

G 0 2 F 1/1345 (2006.01)

G 0 9 F 9/00 (2006.01)

【F I】

G 0 2 F 1/1345

G 0 9 F 9/00 3 6 6 A

【手続補正書】  
 【提出日】平成22年7月5日(2010.7.5)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

第 1 の絶縁基板と、該第 1 の絶縁基板上に形成される第 1 の抵抗膜と、前記第 1 の絶縁基板上に形成される第 1 の信号線及び第 2 の信号線とを含む第 1 の基板と、

前記第 1 の基板と対向し、第 2 の絶縁基板と、前記第 2 の絶縁基板上に形成される第 2 の抵抗膜と、前記第 2 の絶縁基板上に形成される第 3 の信号線及び第 4 の信号線とを含む第 2 の基板と、

前記第 1 の信号線に接続される第 1 のパッドと、前記第 2 の信号線に接続される第 2 のパッドと、前記第 3 の信号線に接続される第 3 のパッドと、前記第 4 の信号線に接続される第 4 のパッドとを含むパッド部と、

前記各々のパッドの内のいずれか二つに接続される第 1 のフレキシブル回路基板と、

前記各々のパッドのうちの他方の二つに接続される第 2 のフレキシブル回路基板とを有することを特徴とする表示装置。

【請求項 2】

前記第 1 のフレキシブル回路基板と前記第 2 のフレキシブル回路基板は、前記第 1 の基板の相異なる角領域に接続されることを特徴とする請求項 1 に記載の表示装置。

【請求項 3】

前記パッド部は前記第 1 の基板上に形成され、前記第 1 の基板と第 2 の基板との間に配置され、前記第 3 のパッドと前記第 3 の信号線とを電氣的に接続し、前記第 4 のパッドと前記第 4 の信号線とを電氣的に接続する導電部材をさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載の表示装置。

【請求項 4】

前記第 1 のフレキシブル回路基板は、前記第 1 のパッドと第 2 のパッドの内のいずれか一つ及び、前記第 3 のパッドと第 4 のパッドの内のいずれか一つとに接続されることを特徴とする請求項 3 に記載の表示装置。

【請求項 5】

前記第 1 のパッド及び第 2 のパッドは、前記第 1 の基板上に形成され、  
 前記第 3 のパッド及び第 4 のパッドは、前記第 2 の基板上に形成され、

前記第 1 のフレキシブル回路基板及び第 2 のフレキシブル回路基板は両面回路基板として備えられることを特徴とする請求項 1 に記載の表示装置。

【請求項 6】

前記第 1 のフレキシブル回路基板は、前記第 1 のパッドと第 2 のパッドの内のいずれか一つ及び、前記第 3 のパッドと第 4 のパッドの内のいずれか一つとに接続されることを特徴とする請求項 5 に記載の表示装置。

【請求項 7】

前記第 1 の基板の後方に配置される液晶パネルをさらに有することを特徴とする請求項 1 に記載の表示装置。

【請求項 8】

前記第 1 の絶縁基板はガラスを含み、前記第 2 の絶縁基板は高分子フィルムを含むことを特徴とする請求項 7 に記載の表示装置。

【請求項 9】

前記液晶パネルは、薄膜トランジスタが形成される第 1 の液晶パネル基板と、

前記第 1 の液晶パネル基板に対向し、外部ブラックマトリックスが形成される第 2 の液晶パネル基板と、

前記第 1 及び第 2 の液晶パネル基板の間に介在する液晶層とを含み、

前記パッド部は、前記外部ブラックマトリックス領域内に配置されることを特徴とする請求項 7 に記載の表示装置。

【請求項 10】

前記第 1 の絶縁基板の背面と対向し、薄膜トランジスタが形成される液晶パネル基板と

、

前記第 1 の絶縁基板と前記液晶パネル基板との間に介在する液晶層とをさらに有することを特徴とする請求項 1 に記載の表示装置。

【請求項 11】

前記第 1 の絶縁基板の背面に形成される外部ブラックマトリックスをさらに有し、

前記パッド部は、前記外部ブラックマトリックス領域内に配置されることを特徴とする請求項 10 に記載の表示装置。

【請求項 12】

前記液晶パネル基板の背面に配置される第 1 の偏光板と、前記第 2 の絶縁基板の上面に配置される第 2 の偏光板とをさらに有することを特徴とする請求項 10 に記載の表示装置。

【請求項 13】

前記第 2 の絶縁基板は、高分子フィルムであることを特徴とする請求項 10 に記載の表示装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】